

地域づくり推進交付金活用事業

東部地区

令和6年度

交付金額：550,000円

取組み1 地域振興事業

東部地区福祉ひろば、東部地区町会連合会ほか各団体 主催

(1) 目的

ウォーキング事業（東部を知ろう運試し、お宝探宝）、楽団ケ・セラ演奏会実施後、食事会を行い参加者の親睦や交流を深めるものです。

(2) 取組内容

それぞれの事業を通して、地区内外の参加者の世代間交流や親睦を深めると共に、音楽を通じた活力の場、癒しの場を提供することができました。

また、グループで力を合わせて、地域の井戸や史跡、建物などを巡り新たな交流や地域の魅力を再発見する場となりました。



楽団ケ・セラ演奏会



運試しウォークラリー



お宝探訪ウォークラリー



カレーの会による振舞

(3) 今後の展開

より多くの地区住民に関心を持っていただき、参加してもらえよう、幅広い層への情報発信と参加者層を絞った情報発信の両方を効果的に行い、参加者が楽しめる魅力ある事業展開など、新規参加者の増加に繋がるよう取り組みます。

取組み2 ラジオ体操講座、交通安全教室

東部地区町会連合会 主催
東部地区子ども会育成つぼみの会 共催

(1) 目的

子どもから大人まで幅広い世代が集い、ラジオ体操の効果的な動きを1級ラジオ体操士から学ぶとともに、世代間交流や親睦を深めるものです。

また、交通安全教室を開催し、地域や親子で正しい交通ルールを学ぶものです。

(2) 取組内容

清々しい早朝の空気の中、手軽で、体力づくりや健康維持にも繋がるラジオ体操を行うことで、心身のリフレッシュと同時に、世代間交流や親睦を深めることができました。

ラジオ体操講習会の後に交通安全教室を行うことで、休み中の交通安全について、地域や親子で考える機会となりました。

また、啓発うちわを配ることで、交通安全を意識するきっかけとなりました。



ラジオ体操講座



交通安全教室



交通安全啓発うちわ

(3) 今後の展開

地域や親子参加者増や、地域を挙げた交通安全事業など、組織的な企画・運営により継続的に取り組みます。

取組み3

東部納涼祭

東部地区納涼祭実行委員会 主催
東部地区町会連合会ほか各団体 共催

(1) 目的

子どもも大人も幅広い世代を対象に、水の町東部の地元の名水に親しみながら、親睦と交流を図るものです。

(2) 取組内容

親しみやすく、参加しやすい形式をとることで、子どもから大人まで、2世代、3世代での参加や、学生の団体など幅広い世代の方に参加いただきました。

ゲームをしたり、生演奏を聴いたり、鯛萬の井戸で涼みながら、参加者の親睦と交流を深めることができました。



(3) 今後の展開

単なる人集めのイベントとならないよう内容を工夫し、希薄化する地域内の繋がりや地域の活性化に繋がるように取り組みます。

取組み4 東部地区代表者会議

東部地区町会連合会ほか各団体 主催

(1) 目的

地区内の各専門団体（12団体）の代表者が集まり、組織間の情報交換をすることにより、活性化と相乗効果を上げるとともに、地区の課題解決に向けた協議や、事業実施にあたっての意見集約を図る場として開催するものです。

(2) 取組内容

地区内町会や専門団体が一体となって、地区の課題解決に向けた取組みや、地区の全体事業を円滑に企画・運営するため、会議を開催（年6回）しました。

なお、本代表者会議委員は、公民館運営委員と公民館文化委員を兼務しています。

※代表者会議の構成（12団体）

町会連合会、地区社会福祉協議会、福祉ひろば事業推進協議会、人権啓発推進協議会、子ども会育成つぼみの会、町内公民館長会、日赤奉仕団、環境衛生協議会、体育協会、防災部、ボランティア部、民生委員・児童委員協議会



代表者会議

(3) 今後の展開

地区の活性化や参加者の広がりに繋がるよう、協議や学習の場として、引き続き活発な議論が行われるよう取り組みます。

また、令和8年度開催予定の、東部複合施設（地域づくりセンター、公民館、福祉ひろば、デイサービスセンター）開館30周年イベントの具体的な事業内容を検討します。

取組み5 東部複合施設防災訓練、東部地区避難訓練

東部複合施設

(地域づくりセンター、公民館、福祉ひろば、デイサービスセンター) 主催
東部地区町会連合会、東部地区日赤奉仕団 共催

(1) 目的

東部複合施設（地域づくりセンター、公民館、福祉ひろば、デイサービスセンター）の防災訓練を通して、職員や利用者、地域住民の防災意識を高めるものです。

(2) 取組内容

消防署員の指導のもと、通報訓練や避難誘導訓練、初期消火訓練（消火器取扱訓練）の他、救急講習（AED取扱説明）も行い、災害時の初動対応等を確認することができました。

避難はしごの設置訓練を行い、避難経路の確保等を学びました。

地区避難訓練は、消防団からは消火栓の使い方を、理学療法士からは避難時のエコノミークラス症候群予防ストレッチを学びました。

日赤奉仕団の炊き出し訓練では、パッククッキングで、カレーライスを作りました。



初期消火訓練



AED 講習



避難はしご設置訓練



ストレッチ講習

(3) 今後の展開

機器取扱訓練や身近な素材でできる炊き出し訓練（パッククッキング）などを継続的に行い、地域防災力の底上げを図ります。

また、町会単位での安否確認、情報連絡体制を確立し、地区全体の防災意識の向上にも取り組みます。

取組み6 東部地区文化祭

東部地区文化祭実行委員会 主催
東部地区町会連合会ほか各団体 共催

(1) 目的

地区住民の文化、余暇活動の活性化と、参加者の親睦と交流を図るものです。

(2) 取組内容

作品展示と音楽会を同日に開催することで、両方を1日で鑑賞できるようにしました。幅広い年齢層の参加があり、親睦や世代間交流を深め、音楽を通じた癒しの場を提供することができました。

講演会は、大勢の方に参加いただき、松本市と東部地区の歴史を交えながらの愉快的な講話で、楽しいひと時を提供することができました。



(3) 今後の展開

サークル活動の衰退や、作品出展の陰りが見られる中、魅力ある事業内容や、サークル活動の後押しを行い、若者の出展増や集客に繋がるよう取り組みます。

取組み7 餅つき大会

東部地区町会連合会、東部地区子ども会育成つぼみの会 主催

(1) 目的

臼と杵を使った昔ながらの餅つきを通して、伝統行事の継承を図るとともに、世代間交流を深めるものです。

(2) 取組内容

多くの子どもと保護者に参加いただき、大人も子どもも一緒にお餅をつき、世代間交流や地域・家族の絆づくりを深めることができました。

つくたてのお餅は5種類の味付け（あんこ、きな粉、ごま、みたらし、あべかわ）にして、その場でおいしくいただきました。



(3) 今後の展開

伝統行事や協調性を学ぶ場、五感を養う場、世代間交流を深める場として、引き続き地区内外のより多くの子どもや保護者が参加できるよう取り組みます。

取組み8 東部地区新年会

東部地区町会連合会 主催

(1) 目的

東部地区の役員を始め住民が一堂に会する新年会を開催し、交流と親睦を深めるものです。

(2) 取組内容

東部地区の役員を始め住民が一堂に会し、一年の平穏を祈願し、新年の希望や抱負を語り交流し、親睦を深めることができました。

また、祝宴に先立ち、琴と尺八の演奏を鑑賞していただき、新春らしい華やかな雰囲気となりました。



(3) 今後の展開

若者の地域参加や担い手不足が課題の中、多様な世代が活躍できる持続可能な地域づくりの場、意見交換・交流の場として今後も開催します。

取組み９ 地域防災力向上事業（防災キャンプ）

東部地区町会連合会 主催

(1) 目的

地域の親子を対象に、災害時に役立つ、薪割り、火起こし、テント設営などを体験し、親子で「我が家の防災計画」を作成することにより、有事に対処する力を養うものです。

(2) 取組内容

薪割り、火起こしなどの体験は、親子で力を合わせて物事を達成する良い経験になりました。

防災計画の作成は、親子で話し合いながら防災について考えるきっかけになりました。



(3) 今後の展開

単なる人集めのイベントとならないように、住民に主体性を持たせ、防災について考えるきっかけとなるよう取り組みます。

また、防災緑地を活用することで、緑地の存在や意義を地区住民に知っていただく機会とします。

取組み１０ 地域防災力向上事業（防災備品購入）

東部地区町会連合会 主催

(1) 目的

備蓄していた保存水の保存年限が迫っているため、購入するものです。

(2) 取組内容

災害・非常用５年保存水２００ｍℓを１２０本購入しました。



(3) 今後の展開

防災備蓄品をきちんと管理し、計画的に補充を行います。

